



家族に囲まれ記念撮影する平間幸子さん

平間幸子さん100歳長寿おめでとう

平間幸子さん（森田町）が3月31日、めでたく100歳を迎え、入所している明光園で顕彰状授与式が行われました。

大正4年、長野県で生まれた平間さんは、東京で学生時代に知り合った旧森田村出身の経豊さんと結婚。昭和16年に市に移り住み、子ども5人、孫10人、ひ孫8人に恵まれました。終戦後は、婦人会員や民生児童委員、日赤奉仕団員として、積極的に地域社会に貢献。現在は好き嫌いなく食事を食べ、テレビでのスポーツ観戦を楽しんでいるそうです。

この日、境福祉部長から顕彰状と記念品が贈られると、お祝いに駆け付けた家族や入居者、施設職員からたくさんの祝福を受けていました。

新たな学校生活をスタート 市内小中学校で入学式

4月7日、市内小中学校で入学式が行われ、小学校229人、中学校294人の新1年生が新たな学校生活を始めました。

今年度、稲垣西小学校と統合した稲垣小学校（佐々木真校長）では、男子14人、女子16人の30人の新入生を迎え、始業式を兼ねた入学式が行われました。佐々木校長の式辞、黒滝一雄PTA会長の祝辞に続き、6年生の山田玲奈さんが「学校生活やいろいろな行事で、みなさんをリードしながら楽しく過ごし、素晴らしい思い出ができるようにします」と新しい仲間を歓迎。また、交通安全母の会から入学生に黄色安全帽が贈られ、最後に全校児童159人で校歌を合唱し、新たな歴史の第一歩を踏み出しました。



初めてのホームルームで元気にあいさつする新入生



辞令を受けたスクールサポーター

児童生徒の学習活動を支援 スクールサポーターに辞令交付

児童生徒の学習活動などをサポートする学校教育活動支援員（スクールサポーター）の辞令交付式が4月2日、松の館で行われ、22人の支援員に辞令が交付されました。

市教育委員会では教育活動上の生活支援および学習支援を目的に昨年度より市内全ての小中学校に支援員を配置。各校の実情に合った教育的ニーズに幅広く対応しています。

交付式では葛西教育長が「仲間と連携して助け合い、持ち前の若さと明るさで頑張ってください」と激励のあいさつ。木造中学校で勤務となる成田雅史さんは「子どもたちに学校は楽しい場所だと認識してもらい、一緒に学んでいきたい」と意気込みを話していました。

ご当地ナンバーを交付

合併10周年を記念して製作したご当地ナンバーの交付式が4月1日、市役所1階ロビーで行われました。

このナンバーは、原動機付き自転車3種類と小型特殊自動車の計4種類で1000枚製作。背景には岩木山や出来秋の津軽平野のほか、市のマスコットキャラ・つがるちゃんや遮光器土偶のイラストをあしらっています。交付式では、午前2時半から市役所前に並び一番乗りした森田町の前田亘さんに福島市長が「事故に注意して運転してください」と「1番」のナンバーを手渡しました。前田さんは「友人2人の分と合わせて、1から3番までの連番が取れたのでうれしい。みんなとツーリングを楽しみたい」と話していました。



一番乗りでナンバーを受け取った前田さん

合併10周年の節目を祝う 市社会福祉協議会

合併10周年を迎えた市社会福祉協議会が4月17日、記念式典を開催し、関係者ら約280人が節目を祝いました。

当協議会は平成17年3月1日、木造町、森田村、柏村、稲垣村、車力村の旧5町村の協議会が合併して誕生。行政や保健、医療などの関係機関と連携しながら、市民の福祉向上に大きく貢献してきました。

平川満昭会長は式辞で「市民の安心安全を守るという私たちの使命を深く心に刻み、未来に向けて地域社会に貢献できるよう取り組みます」と述べ、さらなる発展を誓いました。

式典後の祝賀会では、出席者同士が歓談しながら、10年間の歩みを振り返っていました。



思い出を振り返り歓談する出席者



白熱の試合を展開した稲垣ジュニアクラブ

稲垣ジュニアクラブが準優勝 北日本バレーボール大会

4月12日、稲垣体育館を主会場として、「北日本小学生バレーボール稲垣大会」が開催され、北海道や東北地方から集まった男女各12チームが熱戦を繰り広げました。

開会式では大会長の岡本幸剛さんが「この大会も今回で30回目。これまでの出場者には、今や全日本代表選手として活躍する人もいます。皆さんも目標を目指して頑張ってください」とあいさつ。各チームが4会場に分かれ、練習で培った実力を競い合いました。女子の部決勝では、稲垣ジュニアクラブが知内バレーボールクラブ（北海道）に惜しくも敗れ、準優勝。男子の部では、金ヶ崎VBC（岩手県）が2年ぶりの優勝に輝き、稲垣少年クラブは3位の成績でした。

火災予防を呼び掛ける 春の火災予防運動

「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」をスローガンに春の火災予防運動（4月13日～19日）のパレード出動式が4月13日、松の館駐車場で行われ、消防団員75人、27台の消防車両が参加しました。式では、福島市長が「災害に迅速かつ的確に対応できるよう準備に心掛けてください」とあいさつ。続いて、箱田鐵雄消防団長から「今まで以上に地域との連携を密にして防災活動に取り組んでください」と訓示を受けた団員は、市内各地をパレードし、火災発生予防を呼び掛けました。また、この日は消防車両引渡式も行われ、福島市長から箱田消防団長に消防ポンプ自動車1台と小型動力ポンプ付積載車3台が引き渡されました。



市内をパレードし、火災予防を呼び掛ける消防団



決意宣言するJUMPチームの松山さん（左）

地域の安全は地域で守ろう

4月17日、春の安全・安心まちづくり推進大会が市商工会館で開催され、防犯ボランティア団体や警察官ら約70人が、犯罪のない地域を目指す決意を新たにしました。

大会では、防犯指導隊の手嶋成信総隊長が「安全で安心して暮らせる地域社会の確立を目指し、防犯ボランティアの中核として犯罪抑止活動を推進します」と決意表明。市JUMPチームを代表して松山智冬さん（木造高3年）が「自分たちの力を大いに発揮し、非行のない明るい社会づくりに貢献します」と宣言しました。大会終了後には、青色回転灯を装着した自主防犯パトロール隊の車両が市内を巡回し、防犯意識の向上を呼び掛けました。

教育委員長に成田氏、教育委員に鳳至氏、帯川氏が就任

3月31日、教育委員に鳳至英俊氏（再任）と帯川圭太氏（新任）が就任しました。また、教育委員会が同日行われ、教育委員長に成田悦雄氏（再任）が就任しました。



任期
平成27年3月31日
平成28年3月30日

成田悦雄 教育委員長



任期
平成27年3月31日
平成31年3月30日

鳳至英俊 教育委員



任期
平成27年3月31日
平成31年3月30日

帯川圭太 教育委員

行政相談をご利用ください

行政相談委員5人が、4月1日付けで総務省から委嘱されました。市民の皆さんが毎日の暮らしの中で、行政が行う仕事についての苦情や意見・要望などがあった時、最も身近な相談相手になるのが行政相談員です。相談は無料で秘密は厳守しますのでお気軽にご利用ください。※日程等は18ページに記載



長谷川正人氏（木造）



佐藤朋子氏（森田）



鈴木克隆氏（柏）



佐々木富雄氏（稲垣）



鳴海 久氏（車力）

人権擁護委員に平田氏

市人権擁護委員に、平田昌子氏（木造）が、4月1日付けで法務大臣より委嘱されました。人権擁護委員の任務は、家庭内の問題、子どものいじめや虐待、隣近所のトラブルなどの相談に応じます。相談内容の秘密は守られ、相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。



平田昌子氏

地区	木造地区	森田地区	柏地区	稲垣地区	車力地区
月日	6月5日(金) 12月1日(火)	6月4日(木) 12月3日(木)	8月4日(火) 12月8日(火)	6月2日(火) 12月8日(火)	6月3日(水) 12月4日(金)
時間	10:00~15:00				
会場	松の館	森田公民館	柏老人福祉センター	稲垣公民館	車力ふれあい会館

【問い合わせ先】市民課 電話42-2111（内線266）

防災行政用無線放送による緊急地震速報の伝達訓練を実施します

市では、地震・津波や武力攻撃などの災害時に、国から送られてくる緊急情報を人工衛星などから瞬時に市民の方へ情報伝達する仕組み（全国瞬時警報システム（Jアラート））を用いて、防災行政用無線による情報伝達訓練を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

訓練実施日時 5月27日（水）午前10時15分頃

情報伝達手段 防災行政用無線（市内に設置している防災行政用無線子局および室内に設置している受信機）から一斉に放送されます。

放送内容（予定）※天候等により、放送を中止する場合があります。

「上りチャイム音」→「こちらは、防災つがる市です。」→

「只今から訓練放送を行います。」→

「緊急地震速報チャイム音+緊急地震速報。大地震です。大地震です。+これは訓練放送です。」を3回放送→「こちらは、防災つがる市です。」→「これで訓練放送を終わります。」→「下りチャイム音」

【問い合わせ先】総務課 電話42-2111（内線345）



青森県知事選挙

投票日は6月7日(日)です

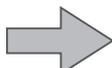
- ◎告示日 5月21日(木)
- ◎投票日時 6月7日(日) 午前7時～午後8時
- ◎名簿縦覧 5月21日(木) 午前8時30分～午後5時

- ◎投票所 入場券に書かれてある投票所での投票となります。
- ◎年齢要件 平成7年6月8日以前に生まれた方は投票できます。
- ◎住所要件 平成27年2月20日までにつがる市に転入届出をして、引き続き3カ月以上お住まいの方
 ※平成27年2月21日以降の県内の他の市町村からつがる市へ転入した方（住所移転が1回の方に限ります。）は、転入前の住所地での投票となります。
 この場合には、「引き続き青森県内に住所を有す旨の証明書」が必要です。つがる市役所または最寄りの市町村役場等で証明書の交付を受け、転入前の住所地の投票所にお持ちください。
 ※県外へ転出された方は、投票できません。



ねぶたハネトめいすいくん

◆つがる市で「証明書」の交付を受けるには…



	平日	土・日
市役所(市民課)	午前8時30分～午後8時	午前8時30分～午後8時
稲垣出張所 車力出張所	午前8時30分～午後5時15分	-

◎期日前投票

投票日当日、外出する予定のある方や、投票日の前後に出産が予定されている方等は、期日前投票をして棄権しないようにしましょう。(※入場券がなくても投票できます。)

実施期間 5月22日(金)～6月6日(土)

	平日	土・日
市役所	午前8時30分～午後8時	午前8時30分～午後8時
森田公民館・柏分庁舎 稲垣公民館・車力出張所	午前8時30分～午後5時	-

期日前投票は、市内のどこでも投票できます。

◎不在者投票

出稼ぎ等で投票区の区域外に出ている方は選挙管理委員会へ、県が指定している病院等に入院中の方はその病院等に投票用紙を請求してください。(※投票用紙の請求は告示前でもできます。)

期間 5月22日(金)～6月6日(土)

◎郵便投票

身体に重度の障害がある方、介護保険被保険者の方は下記の条件を満たしている場合、(下記の障害に該当することについて、知事の証明を受けた方も含む)届出により自宅で投票することができます。

	身体障害者手帳をお持ちの方	戦傷病者手帳をお持ちの方	介護保険被保険者証をお持ちの方
両下肢・体幹の障害・移動機能の障害	1級～2級	特別項症～第2項症	要介護5
内臓機能の障害(心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害)	1級もしくは3級	特別項症～第3項症	
免疫・肝臓の障害	1級～3級	-	

※郵便投票用紙等の請求は、選挙の期日前4日(6月3日)までです。

郵便投票は手続に日数がかかりますので、お早めに選挙管理委員会事務局までご相談ください。

上記に関する各種様式のダウンロードおよび詳細については、市ホームページ(<http://www.city.tsugaru.aomori.jp/senkan/>)をご覧ください。

【問い合わせ先】つがる市選挙管理委員会 電話42-2540